



第
20
回

雲南
申楽
フェスティバル

2027年

2月14日

雲南市木次経済文化会館
チェリヴァホール

10:00~16:55 (開場9:30)

2004 (H16) 年11月の雲南市誕生後、2006年からスタートした雲南神楽フェスティバルは今年で20回を迎えます。これを記念して出雲神話の流れに沿った演目順で、雲南市内の9つの団体が公演を行います。ゲスト司会者に神社ガールズ研究会/社☆ガールの河野美知さんをお迎えし、出雲神話の解説も交えながら楽しみいただきます。

【入場料】全席自由・税込

前売り券は11/1(日)から販売開始

一般前売券1,000円(当日券1,300円)

高校生以下無料※小学生以下は保護者同伴
障がい者割引100円(本人+介添1名)

プログラム ※公演時間は多少前後することがあります。

10:10~10:35 「^{いんよう}陰陽」 西日登神楽社中

10:35~10:40 ※出雲神話ミニトーク①

10:45~11:10 「^{いぶやさか}(創作神楽)伊賦夜坂」 佐世神楽社中

11:15~11:45 「^{しばさ}柴佐」 槻屋神楽保持者会

11:45~12:50 (休憩)

12:55~13:00 ※出雲神話ミニトーク②

13:00~13:40 「^{いわと}磐戸」 深野神楽保存会

13:45~14:20 「^{やと}八戸」 南加茂貴船神楽社中

14:25~15:00 「^{くにつくり}国造」 山王寺和野神楽社中

15:05~15:45 「^{くにゆずり}国議」 中野神楽保存会

15:45~15:55 ※出雲神話ミニトーク③

15:55~16:25 「^{うねびやま}畝傍山」 小河内神楽社中

16:30~16:55 「^{やまとだけ}日本武」 薦沢神楽社中

ゲスト司会者



こうの みち
河野 美知 さん

〔プロフィール〕

神社ガールズ研究会/社☆ガール
会長。山陰を中心に、出雲神話・神
社・地域の民俗文化を調査・取材
し、講座やガイド等を通じて発信。
元 山陰中央テレビアナウンサー。

出雲神楽は、岩屋戸から天照大神を引っ張り出した「アメノウズメノミコト」の舞をそのままに受け継ぐ、鳥根県東部の出雲地方に伝わる伝統芸能です。

雲南市内には今も出雲神話ゆかりの地が多く残っており、神楽には出雲神話が元となる演目もあります。現在、雲南市内には15の神楽団体があり、地域の郷土芸能として脈々と受け継がれています。

また、出雲神楽は日本遺産「出雲國たたら風土記～鉄づくり千年が生んだ物語～」の構成文化財です。

入場券取扱

雲南市 チェリヴァホール、古代鉄歌謡館、アスパル、コトリエット「うなん観光案内所」

出雲市 出雲市民会館

会場案内

雲南市木次経済文化会館

チェリヴァホール

鳥根県雲南市木次町里方55

TEL (0854)42-1155 ※定休日：毎週木曜

アクセス



JR木次線

木次駅から徒歩 約1分



(奥出雲方面から)

出雲横田駅発 9:09→木次駅着 10:05

(宍道方面から)

宍道駅発 9:11→木次駅着 9:46

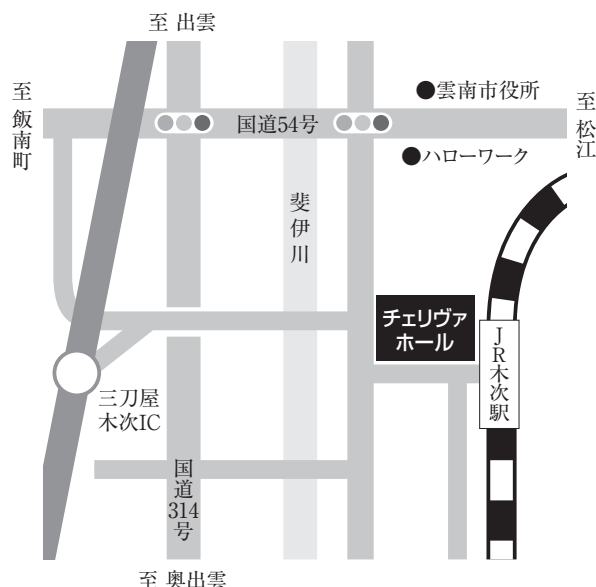


(奥出雲方面へ)

木次駅発 16:55→出雲横田駅着 17:54

(宍道方面へ)

木次駅発 17:05→宍道駅着 17:43



バス

下熊谷バスセンターから車で約5分
木次高速バスストップから車で約5分



飛行機

出雲空港から車で約20分



車

松江自動車道三刀屋木次ICから約5分
松江市内から約40分 出雲市内から約30分 玉造温泉から約30分

主催

雲南神楽フェスティバル実行委員会

お問い合わせ

・雲南市産業観光部観光振興課 TEL0854-40-1054
・(一社)雲南市観光協会 TEL0854-47-7878



雲南市公式
観光サイト
うなん旅ネット